

イベント募集の問い合わせ及び応募 実施状況

⑳ 凧づくり教室



㉑ 赤穂塩まつり (1回目)



㉒ ちびっこダンスイベント



㉓ オリエンテーリング大会



㊹Only One Hanabi 線香花火を作ってみよう！（参考）



インクルーシブ

プレーパーク開催

かいさ〜い!

樹々の間にロープをはって遊んだり、小枝で工作をしたり。

ほか くちき なか むしさがし くさあそび
他にも、朽ち木の中の虫探しや草遊びなどをするよ



にちじ
日時：6月24日(土)、7月9日(日) 12:30~15:30

(子どもたちだけで参加して大丈夫です)

ただし小さいお子さんは、お父さんかお母さんが付いてください



ばしよ
場所：明石公園

あかしこうえん

こども広場

さんかひ
参加費：無料

もちろん、タダです。



れんらくさき
連絡先：だんごむしの会/兵庫県立大学大学院

かい ひょうごけんりつだいがくだいがくいん

たけやま ひろし 080-3783-8053

hiroshi_takeyama@awaji.ac.jp

※ プレーパークは、子どもたちがやりたいことを出来るように、禁止事項を少なくした自然いっぱいの遊び場です。樹やロープで遊具を作ったり、土や水で遊んだりすることが出来ます。自由な遊びには危険がひそんでいます。事故は自分の責任という考えで、油断せずに協力しあって遊びます。自分の責任で自由に遊び、普段出来ないことを試してみて、自信を増やし、楽しい遊び場にしましょう。

※ 特別なプログラムを準備している遊び場ではありませんので、好きな時間に来て、好きな時間に帰っていただいて構いません!

※ 公共施設の一角を活用した試験的な活動です。公園ルールとプレーパークルールは異なりますのでご注意ください

飲み物は
持ってきてね!雨がふったらお休み〜。
どっちかわからない時は電話で確認してね〜。インクルーシブ遊具が出来たら、
子どもの村でも活動するよ!

赤穂海浜公園の予定

日時：9月中旬以降 年度内3回程度開催予定 (来年度も実施予定)

場所：県民の森エリアを想定

運営：関西福祉大学や地域の活動団体との連携、有志による運営を想定

主催：プレーパーク だんごむしの会、兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科、兵庫県
共催：兵庫県園芸・公園協会

協議会の活性化について

■ 公園利用者等からの提案聴取や公園管理へのさらなる参画を促す仕組み※づくり

※「①今後の応援管理運営の進め方」より引用

県立都市公園のあり方検討会（赤穂海浜公園部会）最終とりまとめ資料『兵庫県立赤穂海浜公園検討に当たっての基本的な考え方【活性化】令和5年3月』p.2

管理運営協議会における協議事項【活性化】



①今後の公園の管理運営の進め方

- ・公園の管理運営について利用者参画機会の拡充を図るため、管理運営協議会の取組みについて検討を実施。
- ・公園利用者等からの提案聴取や公園管理へのさらなる参画を促す仕組みを設定する。

「管理運営協議会等」

従来の管理運営協議会の拡充等を行い下記の目指すべき姿を目指す

【目指すべき姿】

- 「要望の場」ではなく「連携のアイデアを提案し、活動につなげる場」。
- 既存の活動のアウトプットだけでなく、新しい視点を取り入れるインプットの場。
- 各人の持つそれぞれの公園の価値（固有の価値だけでなく、新しい価値、失われていく価値）を認識し、共有したうえで、公園の管理運営を考える場。

今後の取組み案	具体例
メンバー構成の検討	○幅広い参画を実現するため、地域で活動する市民団体等へ管理運営協議会への参加の呼びかけを実施
誰もが意見を出せる仕組み作り	○会議の基本ルールの設定* ○子育て世代が参加しやすい日時やオンラインでの会議を開催等 ○公園利用者等からの提案型企画等を促す取組み強化（相談窓口の明示や利用者が提案しやすい仕組みの創設）
公園に係る活動への参画を促す仕組み作り	○多様な主体による園内活動の見える化（SNS等を使った積極的な情報配信や、活動の記録手段としてのHPの活用 等）

※協議の場での基本ルール(グラドルール)

議論の場をマネジメントするためのグラドルール（議論のベースとなる憲法のようなもの）が必要。
（例：みんなで建設的に話し合う、誰かを悪者にするのはしない 等）

2

令和5年度の取り組み（案）

9月
第7回赤穂海浜公園管理運営協議会

公園利用者等からの提案聴取や公園管理へのさらなる参画を促す仕組みづくりについて検討する。

参加者：協議会委員

10月末～11月上旬
参画と協働のプラットフォーム※の試行
※次ページ参照

公園の活用等に関する提案を持ち寄り、提案された企画の実現に向けて検討する話合いの場の試行。

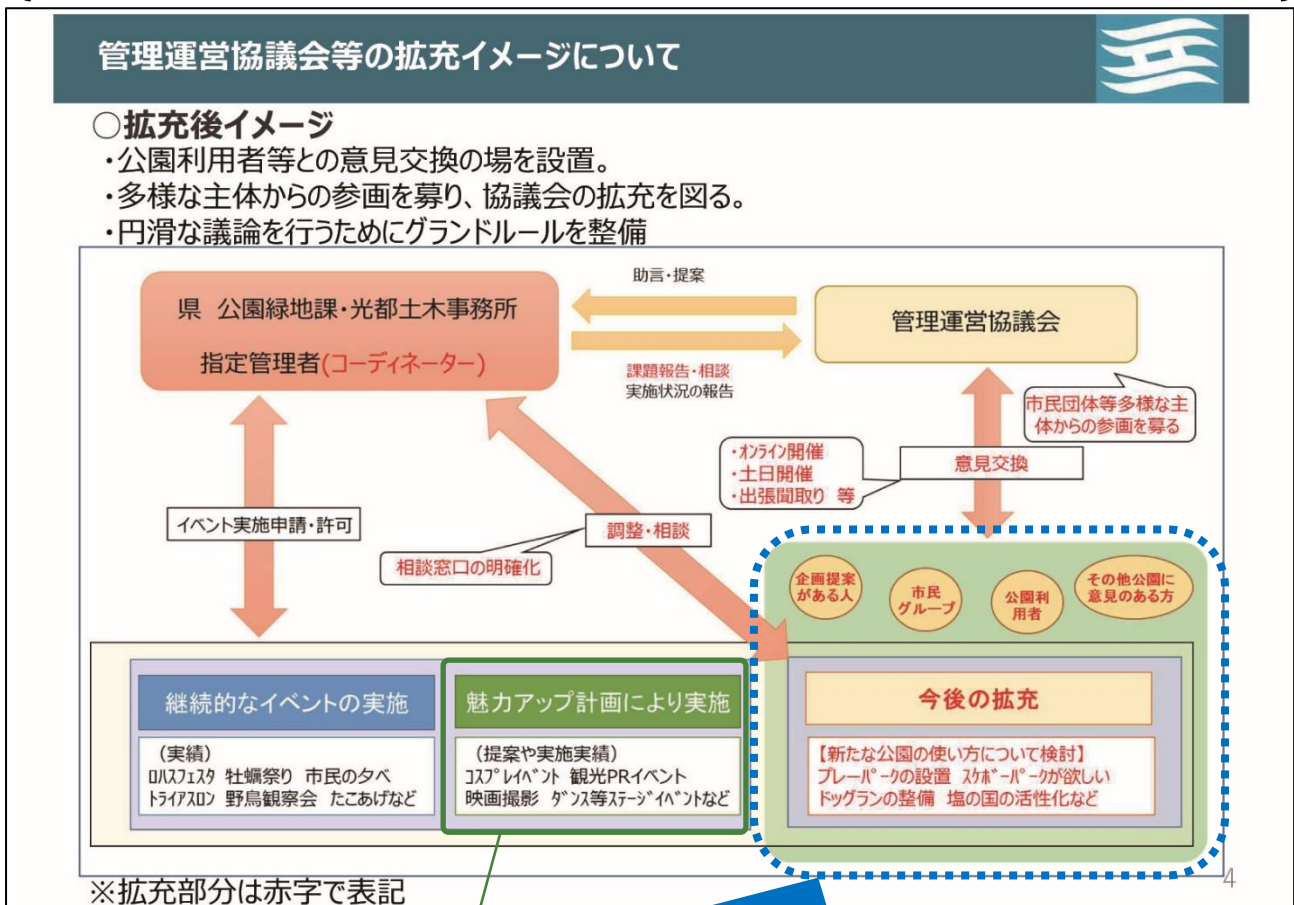
参加者：協議会委員（任意参加）、市民、学校、地域グループ等

■ 参画と協働のプラットフォームについて

県立都市公園のあり方検討会（赤穂海浜公園部会）最終とりまとめ資料「管理運営協議会の拡充イメージについて」に提示されていた【今後の拡充】の具体的な取り組みとして、「参画と協働のプラットフォーム」を試行する。

【参考】「管理運営協議会の拡充イメージについて」

県立都市公園のあり方検討会（赤穂海浜公園部会）資料『兵庫県立赤穂海浜公園検討に当たっての基本的な考え方【活性化】令和5年3月』p.4



魅力アップ計画と統合した
リノベーション計画により実施

参画と協働のプラットフォームの試行

(10月末～11月上旬に試行)

※内容や、参加呼びかけ先について第7回赤穂海浜公園管理運営協議会で検討

プラットフォーム

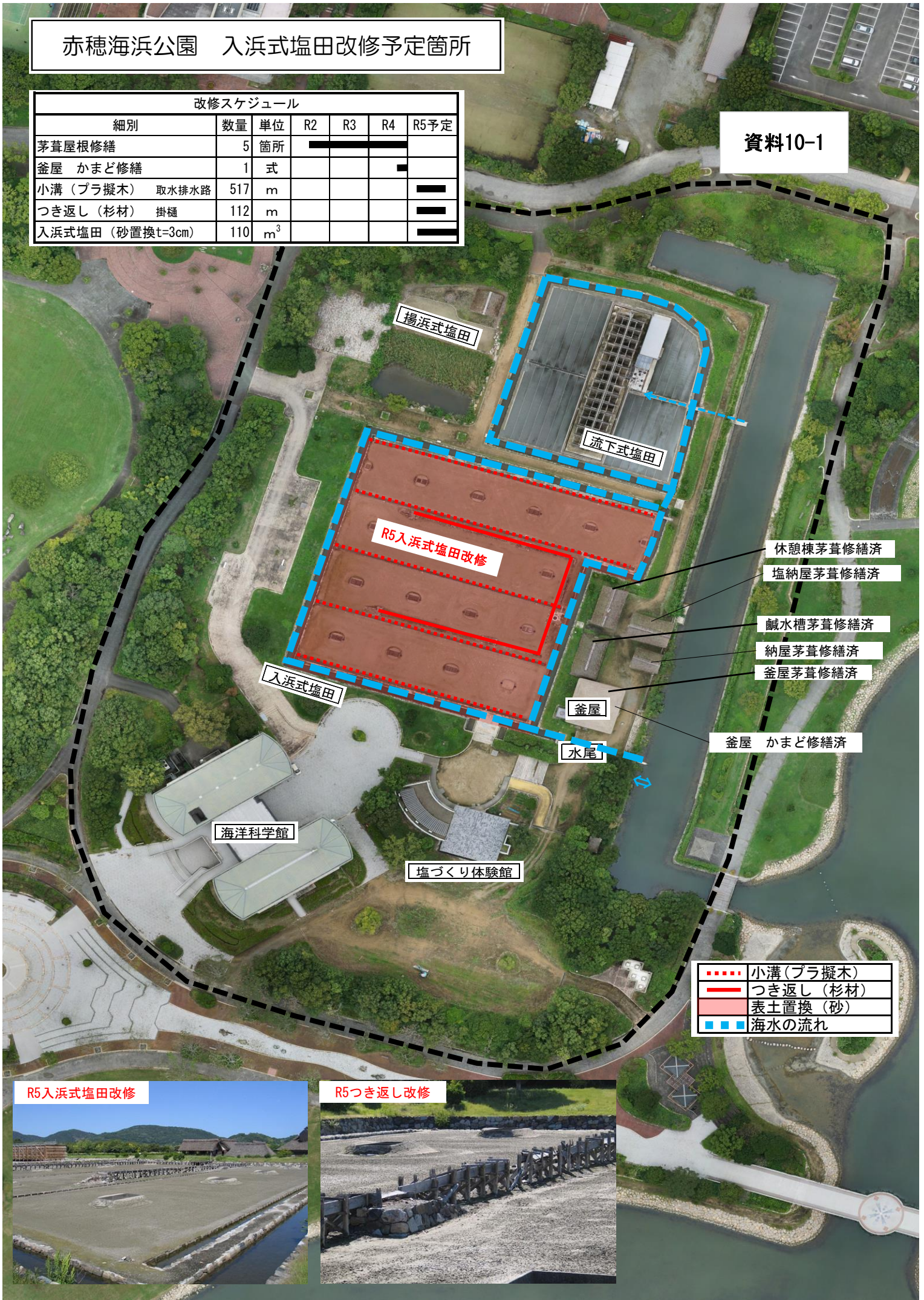
「地域協働の場」であり、行政のみならず、市民、企業、NPO、大学などの多様な主体が地域の諸課題を共有し、まちづくりを推進していく住民自治の組織手法。

出典：「グリーンデザイン推進戦略」（大阪府，平成30年）用語集

赤穂海浜公園 入浜式塩田改修予定箇所

資料10-1

改修スケジュール						
細別	数量	単位	R2	R3	R4	R5予定
茅葺屋根修繕	5	箇所	■	■	■	
釜屋 かまど修繕	1	式			■	
小溝 (プラ擬木) 取水排水路	517	m				■
つき返し (杉材) 掛樋	112	m				■
入浜式塩田 (砂置換t=3cm)	110	m ³				■



R5入浜式塩田改修



R5つき返し改修



R5水遊び場整備（ミスト）

R5水遊び場整備（ミスト）設置予定位置



全体配管図

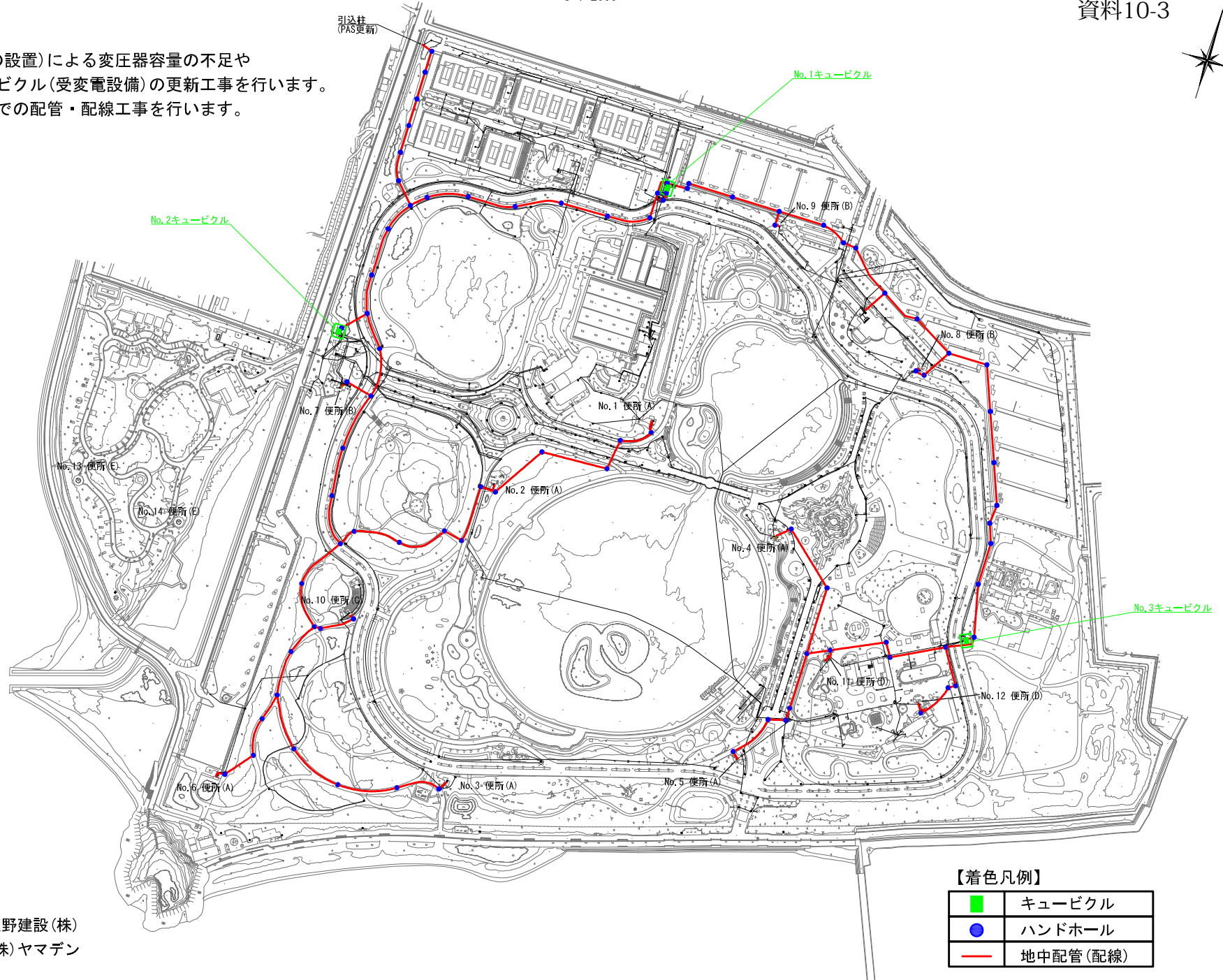
S=1:2000

資料10-3



【工事概要】

便所棟改修(暖房便座の設置)による変圧器容量の不足や老朽化に伴い、キュービクル(受変電設備)の更新工事を行います。併せて、各トイレのまでの配管・配線工事を行います。



【請負業者】

電気配管工事・・・坂野建設(株)
 電気設備工事・・・(株)ヤマデン

【着色凡例】

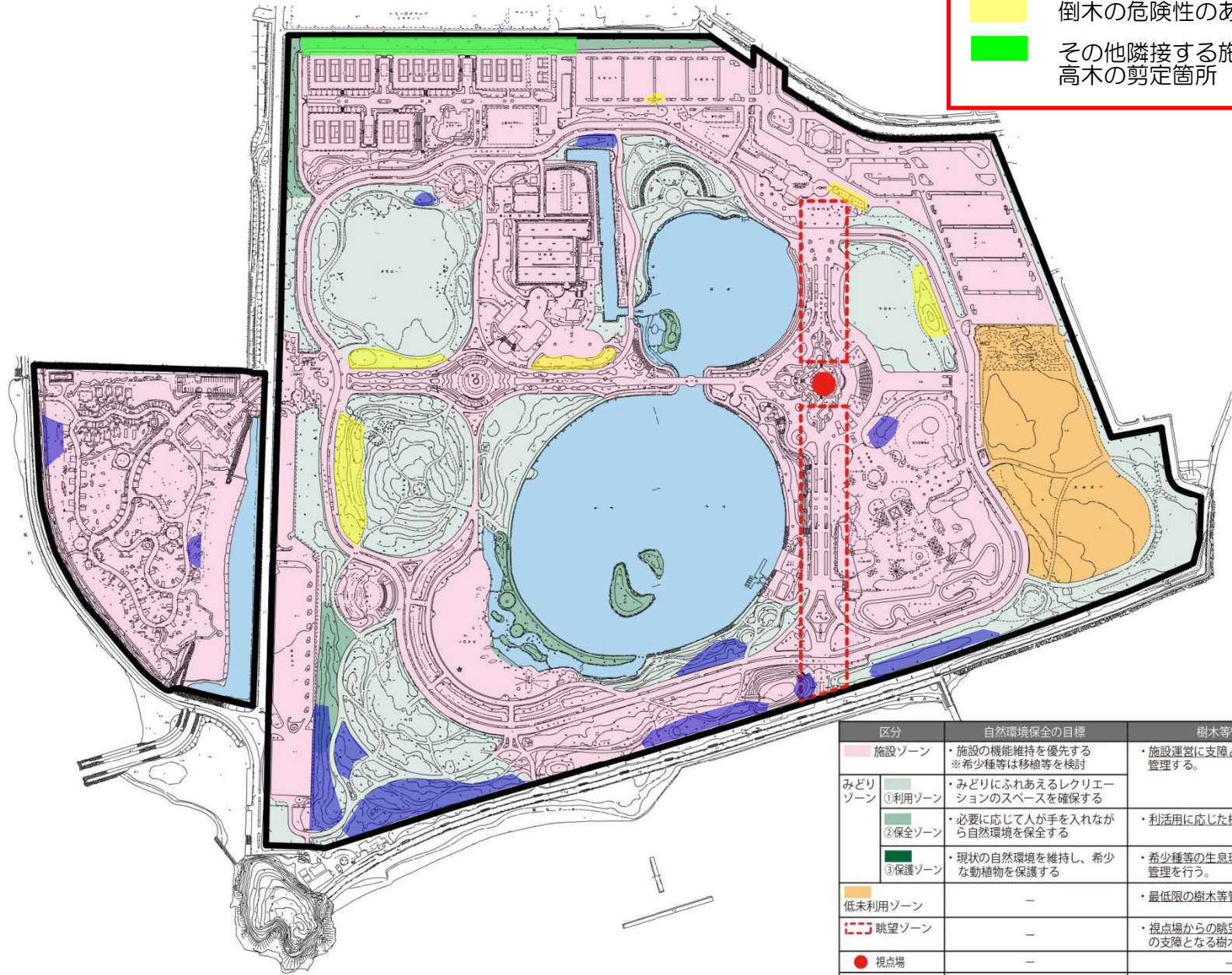
■	キュービクル
●	ハンドホール
—	地中配管(配線)

社会実験（デイキャンプへの試行的な活用）



赤穂海浜公園ゾーニング図 A

- 枯松伐採箇所
- 倒木の危険性のある樹木の処理箇所
- その他隣接する施設への影響のある高木の剪定箇所



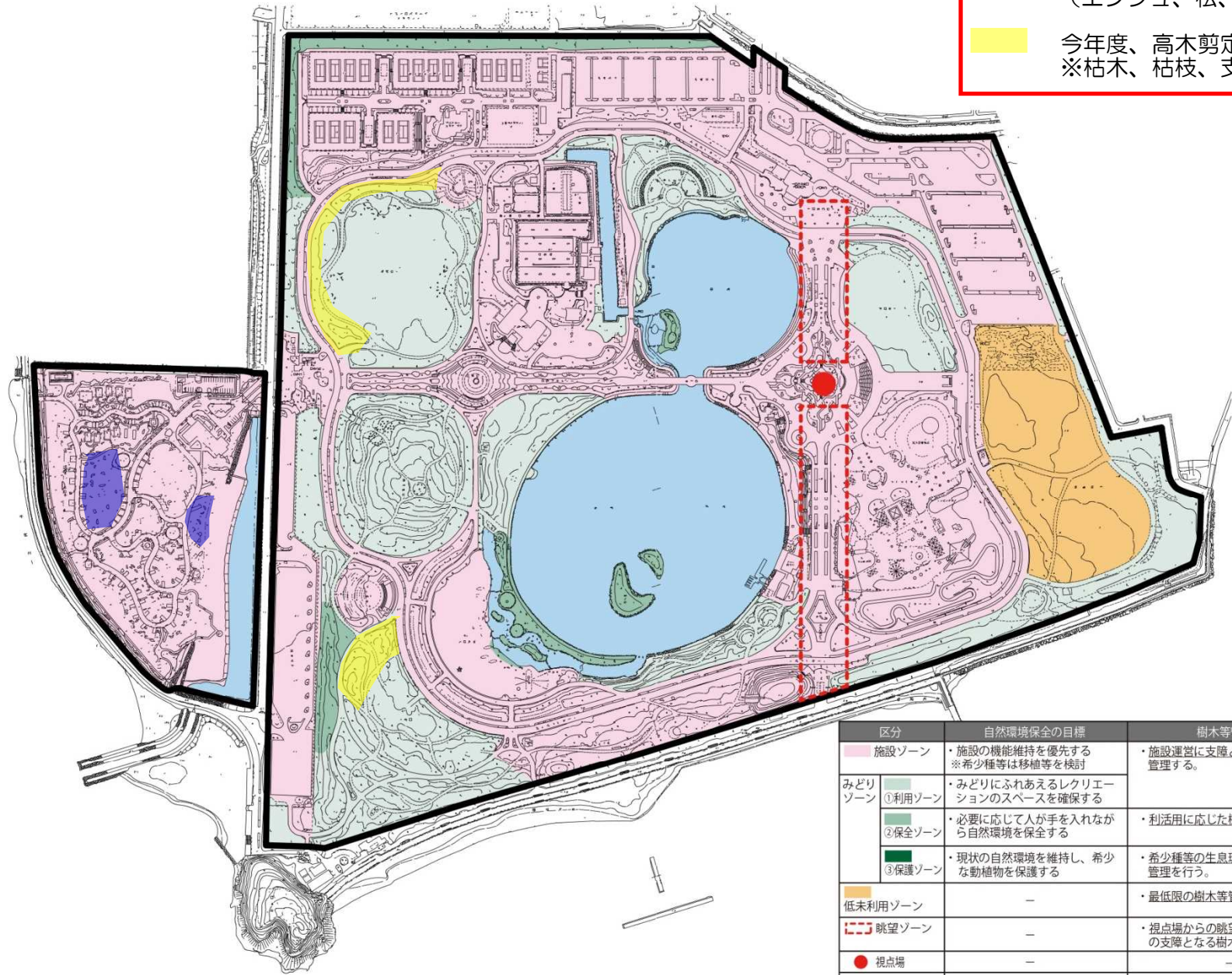
区分	自然環境保全の目標	樹木等管理の手法
施設ゾーン	・施設の機能維持を優先する ※希少種等は移植等を検討	・施設運営に支障となる樹木は適切に管理する。
みどりゾーン	・みどりにふれあえるレクリエーションのスペースを確保する	
①利用ゾーン	・必要に応じて人が手を入れながら自然環境を保全する	・利活用に応じた樹木等管理を行う。
②保全ゾーン	・現状の自然環境を維持し、希少な動植物を保護する	・希少種等の生息環境に配慮した樹木等管理を行う。
③保護ゾーン		
低未利用ゾーン	—	・最低限の樹木等管理を行う。
眺望ゾーン	—	・視点場からの眺望を考慮し、眺望景観の支障となる樹木は適切に管理する。
● 視点場	—	—
池	—	—

※保全ゾーンは必要に応じて人が手を入れながら自然環境を保全するゾーン、保護ゾーンは現状の環境を維持し、希少な動植物を保護するゾーンとする。

赤穂海浜公園ゾーニング図 A

倒木の可能性があった枯木の伐採
 (エンジュ、松、各1本伐採済み)

今年度、高木剪定・伐採予定箇所
 ※枯木、枯枝、支障木の伐採



区分	自然環境保全の目標	樹木等管理の手法
施設ゾーン	・施設の機能維持を優先する ※希少種等は移植等を検討	・施設運営に支障となる樹木は適切に管理する。
みどりゾーン	・みどりにふれあえるレクリエーションのスペースを確保する	
①利用ゾーン	・必要に応じて人が手を入れながら自然環境を保全する	・利活用に応じた樹木等管理を行う。
②保全ゾーン		
③保護ゾーン	・現状の自然環境を維持し、希少な動植物を保護する	・希少種等の生息環境に配慮した樹木等管理を行う。
低未利用ゾーン	—	・最低限の樹木等管理を行う。
眺望ゾーン	—	・視点場からの眺望を考慮し、眺望景観の支障となる樹木は適切に管理する。
● 視点場	—	—
池	—	—

※保全ゾーンは必要に応じて人が手を入れながら自然環境を保全するゾーン、保護ゾーンは現状の環境を維持し、希少な動植物を保護するゾーンとする。